



# 地域学校協働研修会【放課後子ども教室の部】を振り返って

令和4年12月12日（月）福島市吾妻学習センターにおいて、県北域内の学校関係者、各市町村行政担当者、各市町村コーディネーターなど計20名参加のもと標記の研修会を実施しました。

この研修会は、地域学校協働活動（放課後子ども教室の部）について講話や情報交換を通して、事業に携わる放課後子ども教室関係者の資質向上を図ることを目的としています。

## 1 講話「福島の天気と地震について教えて！ 斎藤さん」

福島テレビ専属気象予報士・防災士・気象キャスター斎藤恭紀 氏



- 最近の県北地方の気象状況は・・・
  - ・ 温暖化の影響で夏は暑くなるため、熱中症に注意が必要です。冬は暖かかったり、寒かったりと極端になるため体調の変化に注意しましょう。
  - ・ エルニーニョがおきると冷夏で暖冬となり、ラニーニャがおきると猛暑で厳冬となります。この冬は、ラニーニャと北極振動でとても寒くなります。路面の凍結によるスリップ事故に気をつけましょう。
  - ・ 南岸低気圧の影響を受けると7年前の大雪や1980年のクリスマス豪雪に似た状況になります。

### ○ 地震がおきたら・・・

- ・ 福島盆地には西縁断層帯があり、断層直下型の地震が発生した場合、福島市、国見町、伊達市で阪神大震災と同規模（震度7）の揺れが発生する可能性があります。近年、学校の放課後の時間帯に大きな地震は発生していませんが、備えは必要です。屋内の場合は、揺れを感じたら机の下等に潜り机の脚をしっかりと持ちましょう。外にいる時は、ブロック塀や古い建造物等から離れることを子ども達に指導してください。活動場所の耐震補強や家具など倒れやすい物については、突っ張り棒などの対策をしてください。
- ・ 地震以外にも気をつけてほしい災害があります。台風や大雨による洪水や土砂災害には、今後も注意する必要があります。

日頃から様々な災害に対応できるように避難態勢を確立し、訓練しておくことが大切です。



## 2 情報交換「子ども達の放課後を魅力ある時間とするために」

行政担当者、地域コーディネーター、放課後子ども教室スタッフの方々をミックスしてグループを編成し、情報交換を行いました。それぞれの立場から、抱えている課題や疑問点、活動プログラムについて意見を出し合いました。放課後子ども教室が子ども達にとって、より一層、安全で楽しい場所となるよう、熱心に話し合いを行っていました。



### <参加者アンケートより>

- 斎藤さんの講話は、災害に対する不安を払拭するものであり、大変参考になりました。
- 実際の防災対策、対応について、放課後子ども教室の活動中を想定した訓練が必要だということを改めて感じました。
- 立場をミックスさせた情報交換を行うことで、スタッフと行政側のそれぞれのニーズがわかり、今後の運営に生かすことができると感じました。
- 情報交換の時間がもう少し長ければさらに良かったです。

### <今後に向けて>

放課後子ども教室の活動の充実は子ども達に安全・安心な生活の場や貴重な体験の場を与えるだけでなく、地域の活性化につながります。参加者の皆様には本研修の内容を生かし、放課後子ども教室の活動を展開していただきますようお願いいたします。

県北教育事務所は、今後も放課後子ども教室の充実に向けて、最新の情報提供に努めるとともに研修会等をとおして、皆様を支援していきます。

より詳しい研修会の様子について知りたい方は、県北教育事務所総務社会教育課 黒子学まで  
(電話 024-521-2814 E-mail アドレス kuroko\_manabu\_01@pref.fukushima.lg.jp)